

(仮称) みんなでつくる財政白書 素案 ～ (サブタイトル) ～

< 資料編 >

～ INDEX ～

1. 財政の基礎知識
2. 決算の状況
3. 特別会計
4. 財務分析
5. 財務書類
6. 今後の財政収支見込み

本編では説明しきれない部分まで詳細にまとめた資料編です。
本編とあわせて読んでいただくことで、さらに財政についての理解が深まります。

「（仮称）みんなで作る財政白書」について



策定の目的・
位置付け

- ・今後、少子高齢化による社会保障関連経費の増加や老朽化した公共施設の整備費などに多額の負担が見込まれるなか、持続可能な財政運営を進めていくため、財政状況や財政運営上の課題を
見える化し、市民の皆さまと情報を共有しようとするものです。
- ・財政健全化推進計画（H26～R5）の後継として、10年後の目標や取組方針などを盛り込んだ今後の財政運営指針となります。
- ・決算の状況や社会経済情勢の変化、施策・公共施設に関する方針の決定や見直しなどを踏まえて、毎年度更新していきます。

計画同士の
関連性

あかしSDG s推進計画（明石市第6次長期総合計画）

市の最上位計画

- ☆目指すまちの姿：SDG s未来安心都市・明石 ～いつまでも すべての人にやさしいまちを みんなで～
- ☆まちづくりの方向性：経済・社会・環境（三側面の統合的なまちづくり）
- ☆行政運営の基本姿勢：更なる権限と責任に基づく持続可能で自立した行政

あかしSDG s前期・後期戦略計画

優先的に取り組む施策、各分野の主な施策
効率的・効果的な行政運営：持続可能で自立した行政経営

個別計画（各分野の展開を定める計画）

（仮称）みんなで作る財政白書
財政状況や課題、持続可能な財政運営の目標や取組方針など

～ 資料編 目次 ～

1 財政の基礎知識 7

- 1 財政とは 8
- 2 予算・決算 9
- 3 予算の流れ 12
- 4 会計と予算規模 13
- 5 決算の流れ 14
- 6 決算における「黒字」と「赤字」 15
- 7 3つの収支の状況 18

2 決算の状況 19

(1) 決算規模 19

(2) 歳入の状況 23

- 1 歳入 24
- 2 市税 43
- 3 地方交付税 55

- 4 譲与税・交付金 62
- 5 負担金・使用料等 66
- 6 国県支出金 69
- 7 寄附金 70
- 8 繰入金 72
- 9 市債 74
- 10 歳入のまとめ 76

(3) 歳出の状況（性質別経費） 78

- 1 歳出の分類（性質別） 79
- 2 義務的経費 86
- 3 人件費 89
- 4 扶助費 95
- 5 公債費 99
- 6 投資的経費 102
- 7 物件費 107

8	維持補修費	110
9	補助費等	112
10	積立金	114
11	投資及び出資金	115
12	貸付金	116
13	繰出金	117
14	性質別経費のまとめ	120
(4)	歳出の状況（目的別経費）	122
1	歳出の分類（目的別）	123
2	総務費	124
3	民生費	134
4	衛生費	147
5	農林水産業費	151
6	商工費	155
7	土木費	159
8	消防費	164
9	教育費	168
10	目的別経費のまとめ	173

(4)	事業の財源	175
(5)	家計簿に例えると	182

3 特別会計 184

(1)	特別会計の種類と目的	184
1	葬祭事業	185
2	国民健康保険事業	186
3	財産区	187
4	公共用地取得事業	188
5	石ヶ谷墓園整備事業	189
6	地方卸売市場事業	190
7	介護保険事業	191
8	土地区画整理事業清算金	192
9	後期高齢者医療事業	193
10	病院事業債管理	194
11	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	195

4 財務分析 196

(1) 基金と市債 196

- 1 基金 197
- 2 市債 202

(2) 財政指標 207

- 1 財政力指数 208
- 2 経常収支比率 211
- 3 健全化判断比率 214
- 4 (連結) 実質赤字比率 215
- 5 実質公債費比率 216
- 6 将来負担比率 219
- 7 実質公債費比率・将来負担比率 (他市比較) 222

5 財務書類 223

(1) 財務書類の概要 223

- 1 財務書類 224
- 2 自治体会計への地方公会計による補完 228
- 3 自治体会計が現金主義である理由 230

(2) 明石市の財務書類 (一般会計等) 231

- 1 貸借対照表 232
- 2 行政コスト及び純資産変動計算書 235
- 3 資金収支計算書 238

(3) 財務書類の分析 240

- 1 指標による分析 241
- 2 資産額 242
- 3 資産老朽化比率 244
- 4 純資産比率 246
- 5 負債額 248
- 6 行政コスト 250
- 7 行政コスト対税込等比率 252
- 8 受益者負担の割合 254

(4) 公共施設の配置 256

- 1 公共施設とは 257
- 2 計画の目標と実績 259
- 3 施設総量 262
- 4 公共施設の現状と抱える課題 263

5	施設の老朽化と将来負担のバランス	267
6	公共施設にかかる費用	270
7	公共施設のこれから	273

6 今後の財政収支見込み 276

(1) これまでの取組 276

1	財政健全化推進計画の取組と結果	277
2	財政健全化推進計画における収支見込み	280
3	財政健全化推進計画期間における実際の収支	281
4	基金残高見込みと実績	282

(2) 今後の人口推計 283

1	これまでの人口の推移	284
2	人口推計の方法	285
3	過去の人口動態の推移	287
4	年齢区分別人口の推計	288
5	市と国の人口推計の差	291

(3) 今後の財政推計 292

1	現状と今後の収支見込みの策定目的	293
2	対象範囲と計画期間	294
3	今後の収支見込みの前提条件	295
4	市の人口推計に基づく今後の収支見込み	298
5	国の人口推計に基づく今後の収支見込み	299
6	2つの人口推計に基づく収支見込みの基金残高の差	300
7	今後の収支見込みと財政運営上の課題	301

(4) 今後の財政運営の目標と取組方針 302

1	目標と期間	303
2	財政運営の取組方針と主な取組	304
3	フォローアップ	308